

令和5年度 第4回 学校運営協議会会議録

学校名	杉森中学校
記録者	佐久間 ゆかり

開催日時	令和5年8月28日（月）午後1:30～午後3:30
開催場所	第一部：3階被服室 第二部：2階会議室
出席者（委員）	岡田会長 村上職務代理 朝枝委員 小川委員 狩野委員 西野委員 福島委員 三箇山委員 佐久間委員
出席者（学校）	第一部のみ 教員 18名、PTA 7名
傍聴者人数	0名

会議内容（次第順）
第一部：CS交流研修会…「杉森中の良さ」を継続・発展させるため当事者（学校・保護者・CS）の交流研修 第二部：学校運営協議会 1. 会長挨拶 2. 校長挨拶 3. 議事録確認 4. 討議事項 「交流研修会」を受けて 5. その他 ①PTA企画「#マイブレ」の報告 ②不登校生徒への対応について（プリント、促し）
主な意見
1 会長挨拶 ・校長の発案で教職員、保護者、CS委員（地域）の3者による「交流研修会」を初めて持つことが出来た。意義のある機会になったと思う。お疲れさまでした。 2 校長挨拶 ・1年生に女子転入・3年生修学旅行の予定 3 CS交流研修会で出た主な意見や感想 ・先生方や保護者と近しく、忸度なく話すことができている機会になった。 ・先生と保護者が関わり合って、繋がり、生徒の育成にかかわることが大事だと感じた。 ・学校、保護者、地域（CS）が互いに知り合い分かり合える場はとても大事だと感じている。 ・杉森の子はとても勉強がよくできるし言われればよく動く。一方で言われなければ動かない面も見受けられる、という意見が多くあった。 ・とても落ち着いていて素直で優しい生徒が多いが、一面「幼い」という側面もあるのではないかな。 ・多様な個性、他との違いを自然に認めて受け入れることができている。 ・発言する生徒が少ない、失敗を恐れて冒険ができないのではないかな。決まった中での生活だけではなく知らない大人と接する機会を増やしたらどうか。 ・小学校から中学校に上がってきて、急に大人扱いをうけて戸惑っている中一生徒をよく見かける。 ・数年前と比較しても近年の不登校の増加は気になっている。 ・コロナ禍の影響が大きくコミュニケーションが苦手な子が増えたという意見がでていた。 ・社会の中で生きていける大人に成長していけるようCSでも何かサポート出来たらと考えた。 ・SNSの使い方について、生徒と我々大人の感覚の違いを感じている。 ・SNSを介したトラブルは自校だけではなく社会的な大きな問題になっている。 ・トラブルに巻き込まれないためにはどう関わっていくか。SNSはプライベート。学校ではなくまず

は保護者が学んで子に指導していくべき。PTAでも機会を作っている（「#マイプレ」）
・もっと交流の時間を増やせたらよかった。保護者が本当に困っていることをもう少し聞けたらよかった。

4 その他

① PTA 企画「#マイプレ」の報告（第3回 CS での提案からの活動）

中学生の居場所作り、登校しぶりの解消、夏休みの宿題の手助けを目的に学校施設をお借りして3日間、自由に集える場を PTA で作れないか、と企画。My Place の略。

・8/21.22.25 の3日間、13:00～17:00。

・数学、英語、ダンスの講師をお呼びしてプログラムを開催。体育館の開放。ペアレンツカフェを2度開催。

・今後、様々な反省をふまえて次回以降につなげていきたい。

② 不登校・登校しぶりの子に対するプリント類の渡し方や対応の仕方が教員ごとに違う現状。

今後はせめてプリントやお知らせについては全員に同時期に渡るようにしてほしいという保護者からの意見があった。➡2学期からは「まなびポケット」の運用で多少解決される。渡し方を揃える事は大事だと認識している。

次回の会議日程

日時	令和5年9月25日（月）午後5時から
会場	杉森中学校